

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

主要政策

暮らしを守る・物価高への対応・インフレ対応型の新たな経済運営へ

- 医療・介護・保育・福祉・教育など公定価格分野で処遇改善を実現
- 官公需における価格転嫁の徹底で中小企業の取引条件を改善
- 補正予算の速やかな執行で物価高対策を後押し

外交・防衛力の強化

- 自衛官の処遇改善、自前の防衛力の強化
- 日米同盟を基軸とする同志国ネットワークを強化

社会保障・教育

- 全世代型社会保障制度の実現、ひとり親家庭、ヤングケアラー、障害福祉分野などでのきめ細かい福祉政策の展開
- 高校無償化、教員の負担軽減、教育の質の向上

農林水産業・地方創生

- 地産地消の推進、スマート農業や中山間地域農業の推進
- 漁港・漁場の整備など漁業の強靱化
- 地域経済を牽引する中堅・中小企業の成長投資を支援

治安・防災・復興

- いわゆる外国人問題への対策強化、匿名流動型グループ(トクリュウ)などの犯罪対応強化、福島復興と能登半島の復興を加速

憲法改正

- 自衛隊の明記、緊急事態対応、合区解消、教育充実の4項目を基本に、国会での与野党の論議を推進、憲法改正を議論し、国民投票を実施

経済・食料・エネルギー安全保障

- 半導体・レアアース等に関するサプライチェーンの強靱化、食料安全保障の強化、エネルギーの安定供給

暮らしを、平和を、守り抜く。

実績 横須賀・三浦をさらに前へ

- 1 追浜では子育て支援施設や災害時の拠点となる地域型バスターミナルのモデルケースとして、国直轄で建設に着手しています。この他に駅前交差点の右折レーンの新設や国道357号の延伸も進みます。
- 2 自衛隊などの基地がある自治体に交付される防衛省の補助金を活用し、全国初の適用例となる横須賀市立給食センターの建設、市立こども園の整備につながっています。
- 3 国の急傾斜地崩壊対策事業の基準を条件付きで5メートル以上に緩和しました。横断歩道のない国道への注意を促す標識設置や、横須賀市消防団と自衛隊が協力して訓練できる仕組みも築きました。
- 4 医療や介護、こども・子育ての分野で国が定める価格(公定価格)とともに、国や自治体などが発注する事業や物品調達(官公需)を見直し、働く皆さまの手取りを増やすために見直しを進めています。
- 5 横須賀市に所在する防衛省・自衛隊の機関とYRP、民間団体との協働によって、AI・サイバー人材を育成する全国随一のまちに進化中です。
- 6 港町の経済を水産業だけではなく、観光業や農業などとの連携で活性化させる三浦市発祥の「海業(うみぎょう)」の取り組みを広げています。水産庁に「計画・海業政策課」もできました。

- ☑ 介護報酬の地域区分を引き上げて待遇の改善を実現
- ☑ 三浦版ライドシェアの導入で地域の移動手段を確保
- ☑ 障害を持つこどもの車いすや歩行器を購入しやすく
- ☑ 障害を持つこどもが通う放課後等デイサービス支援

さらに実績更新中!



自民党公認
防衛大臣
小泉進次郎

比例代表も自民党へ!

皆さまの票を託してください。よろしくお願ひ申し上げます。
SNSのフォロー・応援もお願いします!



暮らし
平和
人権

国民のためにブレずにはたらく 日本共産党

税金は国民のために使わせよう 家計を支える

暮らし・経済

暮らしも平和もこわす
高市政権の暴走に立ち向かう

大株主・大企業利益優先の自民党政権。国民には増税、大企業には年間11兆円の減税。どの党もこれら問題にはだんまり。

日本共産党は、財界・大企業優先のゆがんだ政治をおおもとからたたきます。大企業の内部留保581兆円を賃金引き上げに活用。賃上げとセットで労働時間の短縮、中小企業支援で最低賃金は時給1500円に。

消費税廃止
ただちに一律5%に減税

インボイス廃止。国の緊急支援で医療・介護の危機打開。学費の無償化、食料と農業を守り食料自給率向上。

日本共産党は、「戦争国家づくり」改憲に反対し、軍事費の削減を主張。「憲法9条を生かした外交で平和を」と訴えています。

アメリカいいなり

高市政権は、トランプ米政権の軍事力による「力の支配」を容認。米国のいいなりで、他国に打ち込むミサイルを増やし軍事費はこの4年で、9兆円を超え、暮らし犠牲に軍備拡張へ暴走。

日本共産党は、「戦争国家づくり」改憲に反対し、軍事費の削減を主張。「憲法9条を生かした外交で平和を」と訴えています。

政治とカネ

高市首相は自分と自民党の「裏金」疑惑をかくし、「裏金」議員を公認。企業・団体献金も堂々と受け取る。

日本共産党は、企業・団体献金を受けとらない党だから、裏金疑惑の徹底追及、金権腐敗政治に切り込むことができます。

人権

日本共産党は、選択的夫婦別姓制度、ジェンダー平等社会の実現を掲げ、外国人への差別、極右・排外主義を許さず、多文化共生社会をめざします。

日本共産党のYouTubeチャンネル

暮らし・経済

いのちと暮らしを守り、平和外交へチエンジ

命を守る医療と命を奪う戦争は相いれませんが、戦争をなくすために、憲法9条をいかに、日本の役割を發揮します。

医療、福祉職場で43年の経験を活かし、ケア労働の充実、大幅賃上げ、7時間労働制の法制化をめざします。

横須賀市内の米軍人による犯罪を根絶します。

石炭火力発電NO、再生エネルギー100%をめざします。

党11区医療・福祉対策部長、国政対策委員長

プロフィール
1953年広島生まれ。東洋大学経済学部卒。東京保健生活協同組合・氷川下セツルメント病院入職後、都内の関連病院・診療所に勤務。現在、神奈川県なみ医療生協で監事。

暮らしの財源→富めるものに応分の負担を。富裕層・大企業への減税見直しで30兆円の活用を



日本共産党
ためそう
為社みゆる



ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しむ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

1 日本人を豊かにする
～経済・産業・移民～

“集めて配る”より、まず**減税**

減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**

労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受け入れと外国人の土地取得を制限します。

3 **現場の人**が支える日本

製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

2 日本人を守り抜く
～食と健康・一次産業・エネルギー～

食は人の天なり

食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

4 **エネルギーと資源確保が**生命線****

諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再生エネルギーを国内で確保し、安く、安全で安定したエネルギーを支えていきます。

5 **安心医療で**健康国家****

過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育てる
～教育・人づくり・国家観～

子ども一人につき**月10万円**

0～15歳の子供一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。

7 **受験戦争からの解放**

偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

8 **日本はみんなの家**

日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。



参政党公認
まえばやし
前林こうへい

比例は**参政党**とお書きください。

参政党の政策は ▶
こちらの特設サイトから!

前林こうへい プロフィール 1985年宮城県仙台市生まれ。40歳。立教大学法学部卒。2児の父。大学在学中から俳優として活動。結婚を機にカラオケ店の店長、コロナ禍で現職の生命保険会社管理職として就業中。「参政党」の血の通った政治に感銘を受け、既得権益に一矢報いたいと思い、立候補を決意。



咲け!
わたしたちの
未来!

投票日
令和8年

2/8 (日)

【投票時間】
午前7時から
午後8時まで

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

仕事や旅行などで投票日に投票に行けない方は「期日前投票制度」をご利用ください。

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
 なお、投票所入場券がお手元に届く前でも、選挙人名簿に登録されていることが確認されれば、投票することができます。
 また、18歳から投票することができます。18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができますので、ご家族で投票所にお出かけください。

- 衆議院小選挙区選出議員選挙
投票用紙（あさぎ色）には、候補者1人の氏名を記入します。
- 衆議院比例代表選出議員選挙
投票用紙（ピンク色）には、名簿届出政党等の名称を1つ記入します。
- 最高裁判所裁判官国民審査
投票用紙（うぐいす色）には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

【身体に重度の障害のある方や要介護5の方（郵便等投票）】
 右の表に掲げる一定要件にあてはまる方は事前に「郵便等投票証明書」の交付を受けた上で、自宅等で投票することができます（この方法は、郵便等による送付が必要です）。
 制度の詳細については市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

	障害名	障害の程度
身体障害者手帳に記載してある障害の程度	両下肢、体幹、移動機能の障害	1級・2級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害	1級・3級
	免疫、肝臓の障害	1級・2級・3級
	障害名	障害の程度
戦傷病者手帳に記載してある障害の程度	両下肢、体幹の障害	特別項症～第2項症
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障害	特別項症～第3項症

介護保険の被保険者証	要介護の状態区分
	要介護5

衆議院議員総選挙
特設ホームページ
はこちら

